



平成29年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月5日

上場会社名 株式会社不二越 上場取引所 東
 コード番号 6474 URL http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 薄田 賢二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 坂本 淳 TEL 03-5568-5210
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月6日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年11月期第2四半期の連結業績（平成28年12月1日～平成29年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第2四半期	114,485	7.8	7,723	19.8	6,793	55.9	4,647	71.8
28年11月期第2四半期	106,201	△1.1	6,445	△33.4	4,358	△51.6	2,705	△52.5

(注) 包括利益 29年11月期第2四半期 6,028百万円(ー%) 28年11月期第2四半期 △4,596百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年11月期第2四半期	18.70	ー
28年11月期第2四半期	10.91	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年11月期第2四半期	274,631	107,702	37.0	408.37
28年11月期	269,438	104,415	36.4	394.60

(参考) 自己資本 29年11月期第2四半期 101,488百万円 28年11月期 98,070百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年11月期	ー	0.00	ー	10.00	10.00
29年11月期	ー	0.00	ー	10.00	10.00
29年11月期(予想)	ー	ー	ー	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年11月期の連結業績予想（平成28年12月1日～平成29年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230,000	8.8	16,000	43.6	14,000	80.3	9,000	129.0	36.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年11月期2Q	249,193,436株	28年11月期	249,193,436株
② 期末自己株式数	29年11月期2Q	673,763株	28年11月期	661,786株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年11月期2Q	248,525,243株	28年11月期2Q	247,897,941株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年12月1日～平成29年5月31日)の当社グループをとり巻く環境は、米国を中心とした先進国経済および中国経済の持ち直しにより、総じて緩やかに回復致しました。

このような状況のもと、当社グループは、ロボット事業を核に、工具、工作機械、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業を合わせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、海外の現地ユーザーを中心とした新規開拓や、新商品の投入、既存商品のラインナップの拡充などによる売上拡大にとり組みました。また、内製化や生産性の向上をはじめとしたトータルコストダウンの成果のとり込みなどに努めるとともに、将来の事業拡大に向けた営業・生産体制の拡充を進めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、1,144億85百万円(前年同期比7.8%増)、このうち、国内向けの売上高は571億28百万円(同1.6%増)、海外売上高は573億56百万円(同14.8%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は77億23百万円(同19.8%増)、経常利益は67億93百万円(同55.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は46億47百万円(同71.8%増)となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

- ①機械工具事業につきましては、自動車向けの工作機械の需要は低調に推移しましたが、自動車分野向けのロボットが好調だったことに加え、産業機械・電機・電子向けを中心にロボットが大きく伸長し、機械工具トータルの売上高は421億30百万円(前年同期比10.4%増)となり、営業利益は31億80百万円(同13.3%増)となりました。なお、ロボット部門については、引き続き、人員拡充、テクニカルセンターの新設などの先行投資を継続しております。
- ②部品事業につきましては、自動車・建設機械向けの需要が回復・拡大傾向にあり、ベアリング、カーコントロールバルブ、油圧モータ等の需要が拡大し、売上高は653億78百万円(前年同期比7.2%増)となり、操業度の改善に加え、コスト改善、内製拡大の効果もとり込み、営業利益は41億17百万円(同32.2%増)となりました。
- ③その他の事業につきましては、特殊鋼の需要減少により、売上高は69億76百万円(前年同期比1.5%減)、営業利益は3億88百万円(同21.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、2,746億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ51億93百万円増加しました。主として、受取手形及び売掛金が21億42百万円、たな卸資産が22億8百万円、有形固定資産が23億95百万円、投資有価証券が9億45百万円増加し、未収還付法人税等が16億67百万円、未収消費税等が9億97百万円減少しております。

負債合計は、1,669億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億5百万円増加しました。主として、支払手形及び買掛金が24億6百万円、未払法人税等が7億60百万円増加し、借入金が11億71百万円減少しております。

純資産合計は、1,077億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億87百万円増加しました。主として、利益剰余金が21億62百万円、その他有価証券評価差額金が6億99百万円、為替換算調整勘定が3億70百万円増加しております。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は141億75百万円(前年同期比59億71百万円増)となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益62億20百万円、減価償却費72億18百万円、仕入債務の増加23億8百万円などにより資金が増加し、売上債権の増加19億96百万円、たな卸資産の増加20億73百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

投資活動により使用した資金は106億52百万円(前年同期比21億52百万円減)となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出であります。

財務活動により使用した資金は44億2百万円(前年同期に獲得した資金は75億8百万円)となりました。これは、主として借入金の純減額12億99百万円、配当金の支払24億85百万円により資金が減少したことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の資金の残高は191億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億46百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月期の通期の連結業績予想については、平成29年1月11日発表の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,796	19,759
受取手形及び売掛金	48,423	50,566
商品及び製品	20,252	21,944
仕掛品	12,663	11,480
原材料及び貯蔵品	11,435	13,134
その他	10,226	8,204
貸倒引当金	△62	△55
流動資産合計	123,736	125,034
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,940	31,504
機械装置及び運搬具(純額)	62,574	62,169
その他(純額)	16,495	18,733
有形固定資産合計	110,011	112,407
無形固定資産	1,233	1,631
投資その他の資産		
投資有価証券	22,658	23,603
退職給付に係る資産	7,554	7,556
その他	4,254	4,407
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	34,457	35,558
固定資産合計	145,702	149,596
資産合計	269,438	274,631
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,414	43,820
短期借入金	11,289	5,599
1年内返済予定の長期借入金	21,416	21,773
未払法人税等	1,318	2,079
その他	14,984	15,200
流動負債合計	90,423	88,473
固定負債		
長期借入金	49,782	53,943
役員退職慰労引当金	33	37
退職給付に係る負債	10,792	10,749
その他	13,990	13,725
固定負債合計	74,599	78,455
負債合計	165,023	166,928

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,121	11,220
利益剰余金	68,562	70,724
自己株式	△239	△246
株主資本合計	95,519	97,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,213	9,913
為替換算調整勘定	△5,573	△5,202
退職給付に係る調整累計額	△1,089	△995
その他の包括利益累計額合計	2,551	3,714
非支配株主持分	6,344	6,214
純資産合計	104,415	107,702
負債純資産合計	269,438	274,631

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)
売上高	106,201	114,485
売上原価	81,427	87,577
売上総利益	24,774	26,907
販売費及び一般管理費	18,328	19,184
営業利益	6,445	7,723
営業外収益		
受取利息	37	33
受取配当金	160	257
持分法による投資利益	37	4
その他	141	216
営業外収益合計	376	510
営業外費用		
支払利息	554	462
売上割引	247	264
為替差損	1,216	156
その他	444	557
営業外費用合計	2,463	1,440
経常利益	4,358	6,793
特別利益		
固定資産売却益	2	5
独占禁止法等関連損失戻入額	270	—
特別利益合計	273	5
特別損失		
固定資産売却損	1	6
固定資産除却損	52	18
独占禁止法等関連損失	117	553
特別損失合計	171	578
税金等調整前四半期純利益	4,460	6,220
法人税、住民税及び事業税	1,094	1,944
過年度法人税等	223	—
法人税等調整額	223	△591
法人税等合計	1,541	1,352
四半期純利益	2,918	4,867
非支配株主に帰属する四半期純利益	212	219
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,705	4,647

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	2,918	4,867
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,826	679
為替換算調整勘定	△4,929	458
退職給付に係る調整額	239	94
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△70
その他の包括利益合計	△7,514	1,161
四半期包括利益	△4,596	6,028
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,249	5,811
非支配株主に係る四半期包括利益	△346	217

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,460	6,220
減価償却費	6,601	7,218
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11	△7
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	207	293
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△42	△2
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△4	3
受取利息及び受取配当金	△197	△290
支払利息	554	462
持分法による投資損益(△は益)	△37	△4
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	1
有形固定資産除却損	52	18
売上債権の増減額(△は増加)	△552	△1,996
たな卸資産の増減額(△は増加)	△356	△2,073
仕入債務の増減額(△は減少)	335	2,308
その他	△692	1,890
小計	10,338	14,041
利息及び配当金の受取額	194	314
利息の支払額	△536	△442
法人税等の支払額	△2,151	△1,296
法人税等の還付額	359	1,559
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,204	14,175
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,211	△10,282
有形固定資産の売却による収入	33	30
投資有価証券の取得による支出	△321	△23
貸付けによる支出	△0	△1
貸付金の回収による収入	4	5
その他	△309	△382
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,804	△10,652

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年12月1日 至 平成29年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,563	△5,730
長期借入れによる収入	15,321	16,065
長期借入金の返済による支出	△10,739	△11,633
リース債務の返済による支出	△658	△362
自己株式の売却による収入	521	0
自己株式の取得による支出	△3	△7
配当金の支払額	△2,485	△2,485
非支配株主への配当金の支払額	△12	△18
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△231
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,508	△4,402
現金及び現金同等物に係る換算差額	△916	△67
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,991	△946
現金及び現金同等物の期首残高	21,487	20,093
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,479	19,146

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	38,146	60,975	7,080	106,201	—	106,201
セグメント間の内部売上高 又は振替高	664	483	4,087	5,235	(5,235)	—
計	38,810	61,458	11,167	111,436	(5,235)	106,201
セグメント利益	2,807	3,113	496	6,417	27	6,445

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	42,130	65,378	6,976	114,485	—	114,485
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,042	480	2,821	4,344	(4,344)	—
計	43,172	65,858	9,798	118,830	(4,344)	114,485
セグメント利益	3,180	4,117	388	7,685	37	7,723

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。